FC FLOWER COMICS
ベツコミフラワーコミックス

ソラログ

みつきかこ

ソラログ

4

みつきかこ

★ベツコミフラワーコミックス★

ソラログ

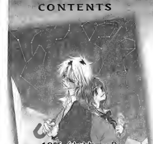
Kaco Mitsuki presents

4

みつきかこ

ソラログ 4

CONTENTS



13話／キオク——3
14話／祈り——41
最終話——83
メロドラマティックライブラリー——127
ソラログ X'mas番外編——168
ソラログ 夏休み番外編——172
新連載「DEAR!」予告編——184

13話／キオク

ごあいさつ。

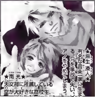
はじめましての方も
お久しぶりの方も こんにちは。

この度は みづきかこの14冊めの
新刊本をお手に取ってくださり
誠にありがとうございます。

リラック 最終巻です。

あなた様の大切なひと時の中
少しの間 お付き合いして
もらえたら嬉しいです。

CHARACTERS



★麻生 湊人★
有名な音楽一家に生まれる。兄を事故で失い、ピアノをやめてしまう。

★南 光★
天文部に所属している空が大好きな高校生。やや天然の明るい性格。

★南 唯★
光の兄。光の友達に「
ま」と呼ばれる。光のこ
とになると、超心配性

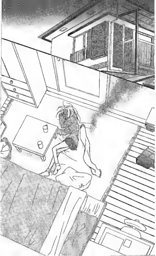
★朝比奈 静香★
湊人の義理の姉。光の
学校の臨時講師に…。

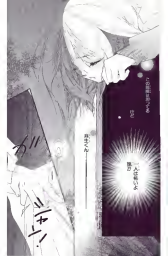
STORY

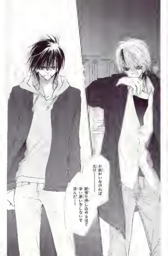
★「空」が大好きな光は、ある夜、公園で不思議な男の子と知り合う。もう一度会いたいと願った彼に学校で再会するけれど、その男の子は問題児として有名な麻生くんだった。

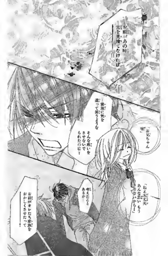
★友達に「絶対関わらないほうがいい」と忠告されても、どんどん麻生くんに惹かれてしまう光。一方、最初は冷たい反応だった麻生くんも、どんなにつき離しても諦めずに近づいてくる光に、少しずつ心を許していく。そして、光の「私たちつき合ってるっ」という問いにキスで答えた麻生くん。ごく自然に、二人はつき合い始める。

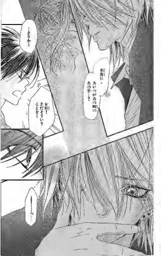
★けれど麻生くんの義理の姉・静香は、二人の仲を引き離そうとする。彼女は事故で亡くなった麻生くんの兄・律人の代わりに、麻生くんを音楽家に育てようとしていたのだった。一方、光の兄・唯も二人の仲を反対。それは12年前に起きた「事故」が原因で…!?

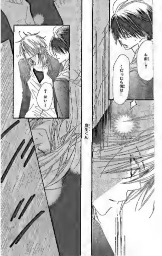


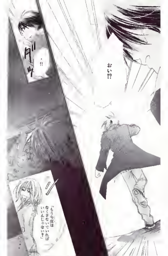

この[illegible]は知ってる
けど
一人は怖いよ
誰か
麻生くん――――
ガ
ニャー!

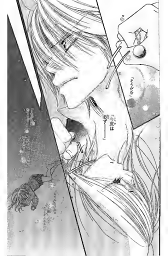

お前がいなければ
光は――
記憶を押し込めるほど
辛い思いをしないで
済んだ……

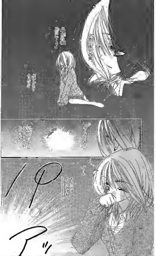

お前があの時
光を見捨てなければ――
家族に気を
遣って笑うような
そんな思いを
させないで
られたのに…
「お兄ちゃん
光」
「ねえ大丈夫
あんな思い　もう
させないから…」
考えたこと
あるか
お前がオレたち家族を
おかしくさせたって――

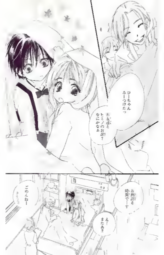

本当に…
あいつがあの時の
あの子…!?
…まさか…
お前！
まだそういう
ことを…!?
…………っ

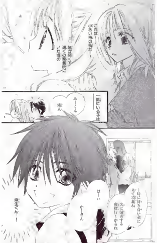

お前…？
…だったら俺は…
麻生くん
⁉おい…

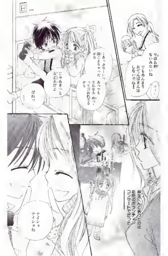

おい!?
ダッ
!!
「もう今後は
なくさないでいれば
いいんじゃない？」

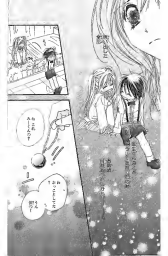

「そうだな」
「今度は必ず——」

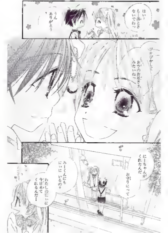

小百合子の声
今日の私
見てくれる？
目にも
やくそくね！
大人の女性に
なれるかな
うん
オイシイ
オイシイね
パ
アッ

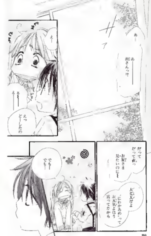

ひーちゃん
みーつけたっ
お友達と
ヒミツのお話？
なにかなぁ
お熱計る
時間でーす
えー
またあ？
ごめんねー

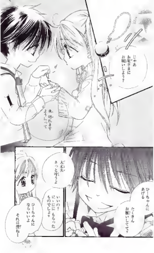

これは──
小さい時の私だ──
体が弱くて
遠くの療養院に
いた頃の
一緒にいる子は
みーくん
楽人
1時に待ち合い室に
来て頂戴ね
次に演奏する
病院行くからね
はーい
かーさん
楽生くん！

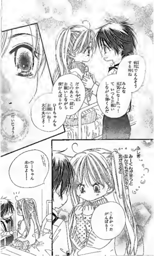

今はお熱ないみたいね
でもあんまりおてんばさんはしないでね
は～い
―あっぶなーいっ 聞こえちゃったかな
あっでも それなら めっ～ってされてるかも
じゃあきっと大丈夫だよ
だねっ
えへへ
そうだ
麻生くんと会ったのは病院のボランティアコンサートでだった
あの子 わたしと同じ年くらいなのかな
すご――いっ
ナイショ ナイショね

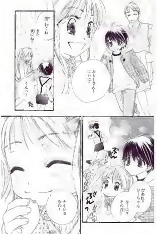

思い出した
全部
えっと
ね これ
みーくんの？
わ
おっことしてた
？
うん
僕の！
麻生くんのこと
どうして忘れてたのか
あの頃
何があったのかも――

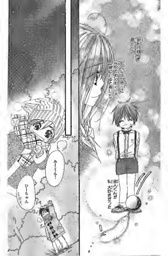

はい！もー泣かさないでねっ
うんありがとう
ぴかぴかして
お空のお星さまみたいねっ
ポッ
にーちゃんがくれたんだ
お守りにって
みーくんにもにぃにいるの？
わたしのにぃにも今日来てくれるんだ…

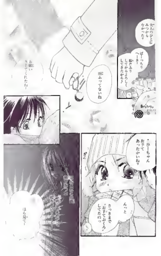

ザァ
あ
あ――
雨さんっ!?
えー
え~
え――
えっ
どーしたの
だって
だって夜っ
お星さま
見たいのに~
大丈夫だよ
「にわかあめ」って
お天気よほう
言ってたから
でも―
でも―

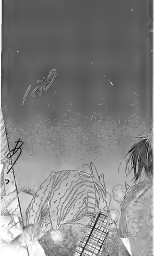

じゃあ お星さまに お願いしよう？
病、治れます ようにって
ひーちゃんに あげる
たくさん お願いしてて？
大丈夫 きっと叶うよ
いいの？ にーにに もらった ものでしょ？
ひーちゃんに ならいいよ
それに僕ね…


病院でえんそうする時ね
みんな元気になーれっ！っていつもお願いしながら弾くんだ
だから今日はこのあと一緒にお願いしながら僕がんばるから
ひーちゃんもお願いね！大丈夫だよ・・
だいじょうぶ
ふしぎ・・みーくんが言うとなんでもできちゃう気がするの
・・わかったがんばる！
いたいた
ひーちゃん来たよー！！


おとーさんー にいに!
僕 行くね また夜にねー
うんっー
たっ
だあれ? ひーちゃん
なーに? その花
ぶん
ぶん
ナイショなのー


昔もかわらず楽しくて
ナイショの冒険に二人でわくわくして一緒にいると楽しくて
私は湊人くんが大好きだった
みーくん！
ひーちゃん


大人のひとに みつからなかった？
ぱーっちり へーき！ 髪たふり してからよろしてきたから♪
鈴ふってないね
お願い きいてくれたね！
あ・ひーちゃん お手て あったかいね？
ぎゅ
んっと さっきまで "お手てぶくろ" してたのっ
えへ
ほら見て！


ぱ
あっ

ひとりごと
その1

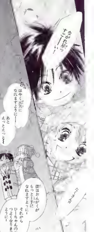
[illegible]

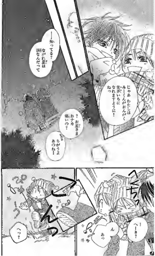
[illegible]

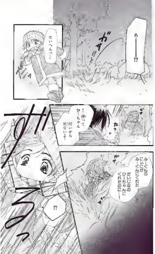
いつもより[illegible]
[illegible]
[illegible]

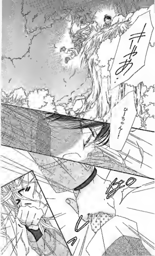
リラのブの中で
[illegible]トコを
ちょっとでも表現
できてたらな～。

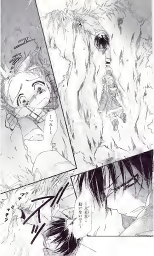
[illegible]

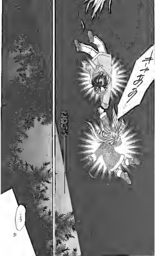

ながれ星っすごーーい！
あっ はやく元気になれますように！！
あと えっとえっと～
たくさんだ
僕はおんがくがもっと上手になれますように！
それから ひーちゃんのお体つよくなりますように！

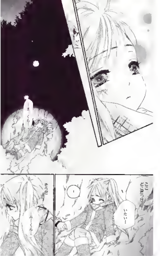

あははは
じゃあ わたしは みーくんがおんがく 世界いちに なれますように！ ねっ
──知ってる？ ながれ星は 涙なんだって
？ お星さま おナカ 痛いの？
ちがうよ あのね…
へくちっ
へーき？
ん
あっ
つーんっ
ぴゅーっ
へっ？

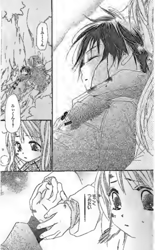

あ――!?
ガサ!!
たいへんっ
ガサ
たっ
！待って
ひーちゃん
暗いから
危ないよー
ガサ
みーくんの
こいびとが
みーくんにくれた
だいじなの
ひーちゃんに
くれたのに――
!?

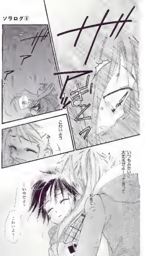

キャあ…
ひーちゃん…!!
ぱしっ
ぐっ

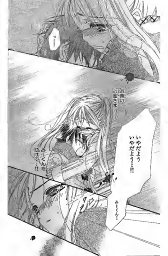

ユラ…
…っみーく
－大丈夫…
動かないで－
ズッ
ブチ
ブチッ

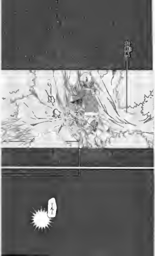

キャああ
こわい…——
…う

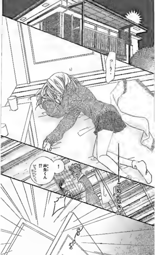

さくら…
ここ どこだっけ…
いたい…
！
そうだ
みーくん…

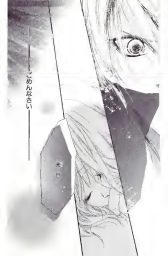

…みーくん
みいくん!?
手
すごく
つめたい
――

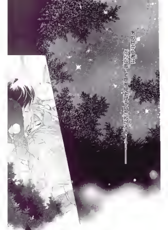

ザァッ
ぎゅっ
ザァァ
こわいよう
みーくん
いつもみたいに
大丈夫だよーって言って
起きて…
いやだよっ
こわいよっ


っ……
お願い
お星さま
いやだよう
いやだよう…!!
みーくんを
助けて…!!
みーくん…
クラ

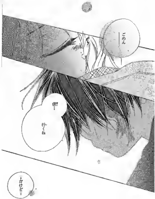

お願い
…ん…

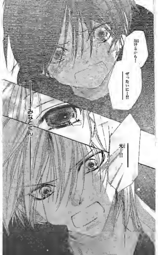

つ…う…
ごめんなさい
！
麻生くん⁉
ぞ

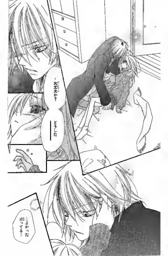

――ごめんなさい――
光!!

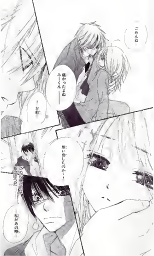

あの日から君は
どんな思いで空を見上げていたんだろう——

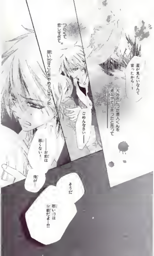
14話／祈り

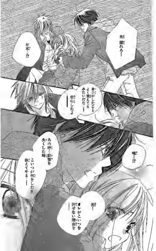

ごめん——
僕…
行くね
…だけど…

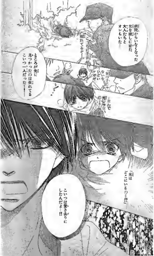

助けるから…
——ぜったいに…!!
——光…!!
——みなとくん——

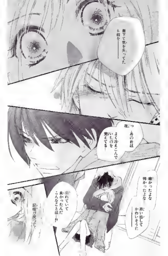

…大丈夫か!?
どうした
――
…よかった
眠ってる…

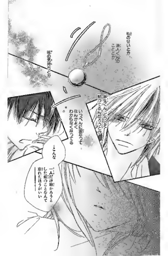

ごめんね—
痛かったよね
みーくん———
—お前…
思い出したのか…！
ごめんなさいは
私のほうだ
—私があの時、—

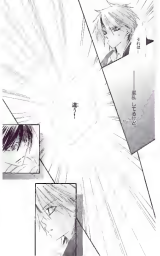

星が見たいなんて言ったから――！
大好きだった秦人くんを死なせてしまったと思って
ごめんなさい――
つらくて悲しすぎて
歌い出すことをやめてしまった
――お前は悪くない！
俺が――
そうだ
悪いのはお前だよ――!!

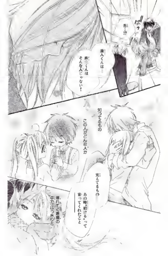

光　離れろー
お兄…!?
自分がしたこと
よく覚えてる
みたいだな…!
――安心したよ
嘘…!?
あの時…記憶を
失くした時
こいつが何をしたか
教えてやる……
光ー
オレがこいつを
許せない理由を
……

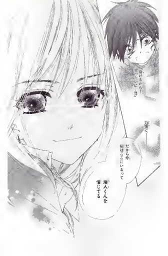

病院からいなくなった光を捜しに出た大人たちとオレもいた
「おい こっちに子供が倒れてるぞー」
「女の子じゃないな ひどいケガだ」
「なんで光じゃないの…!?」
ところが先に見つかったのは倒れてるこいつ一人だった――!!
「光はどこにいるの!?」
こいつは置き去りにしたんだよ――!!

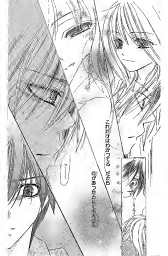

廊下で気を失ってた
お前を――
夜、っ あの日は
よく冷えこんで
いたのを
覚えてる
寒かったよな
怖かったよな
思い出して
かわいそうに
――
忘れていて
良かったんだ
こんなことは――!!
記憶が戻って

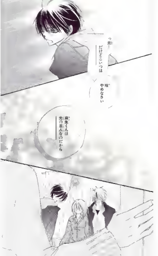

私のせいとか
素人くんのこととか
匠の気持ちとか
麻生くんどうして黙ってるんだろうとか
いっぺんに重なって なんかよく わからなくなってる
…こんな
一人だけ助かろうとした奴のことなんて忘れたほうがいい

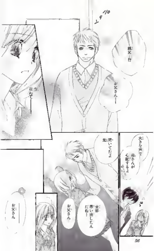

それは——
——混乱してるけど
違う！

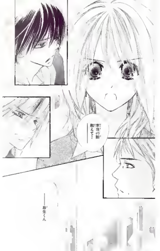

ばっ
光…!?
湊人くんは…
麻生くんは
そんな人じゃない！
知ってるもの
この人がどんな人か
覚えてるもの
あの時〝助ける〟って
言ってくれたこと
——
薄れてく意識の
中ではっきりと

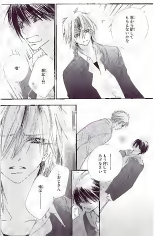

「助けるから!!
ぜったいに…!!」
力強く——
だから今
私はここにいるって
湊人くんを
信じてる

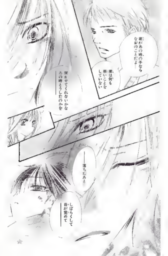

「安心してるよ…」
これだけはわかってる　だから
何があったとしても大丈夫
「…」
「うん…」

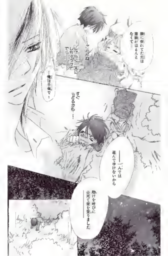

っ光
だけどこいつは
瞳 やめなさい
麻生くんは光の恋人なのだから

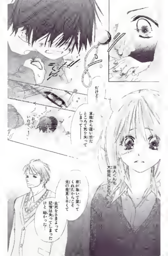

親父…!?
お父さん…!
今 なんて―
大きな声で 母さんが 心配するよ
光 聞いてたよ
全部 思い出したんだね…!
お父さん
お父さん―

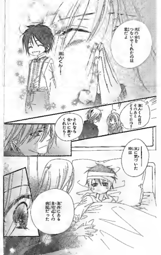

本当の話
教えて！
――
――郁生くん

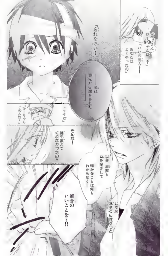

僕から話して
もらえないかな
親父…!?
瑠”
もう許して
あげなさい
っ…
おじさん
俺は――

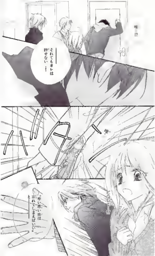

君があの時の子なら なおのことだよ
君は何も 悪いことを していない
聞かせてくれないかな あの時どうしたのかを
――落ちたあと
しばらくして 目が覚めて

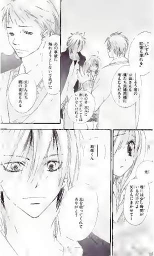

脇に倒れてた光は意識がほとんどなくて…
ごめんね
しばらく二人にしちゃうけどでも——
…俺は子供で…
すぐもどるから…
——一人では運んでゆけないから
助けを呼びに必死で崖を登りました

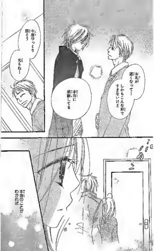

だけど
車輪から這い出たところで気を失ってしまって———
「おーい いたぞー！」
湊人くんも大怪我してたのに…!!
君が急いで登ってくれたからこそ光の発見も早くて
生死をさまよって記憶は失ってしまったけど 助かった…

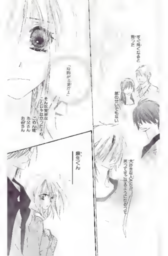

光の剣を
つないでくれたのは
君だよ
楽人くん…！
楽人くんは!?
そのあと
どうしてたの？
それなら
会いに来て
くれたら？
次に気づいた
時は
海外にある
自宅近くの
病院だった

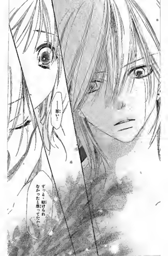

おかあさん
ひーちゃんは!?
「いいの楽人……
あなたは
よくやったの」
「忘れなさい…」
——光は
死んだと聞かされた
「ひーちゃん
ごめんね!」
「うそだ」
そんな…
誰も教えて
くれなかったの!?
じゃあ
麻生くんはずっと
以来 周囲も
口を閉ざして
確かなことは何も
わからなく
都合の
いいことを…!!

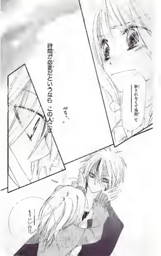

唯!?
それでもオレは許せない……
バターン
どうして…!?
〝辛い思い出は忘れてしまえばいい〟と――

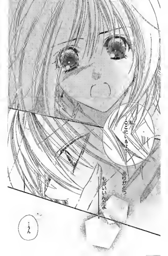

〝いずれ記憶も薄れる〟
──そう君のお母さんも俺たち夫婦同様に考えたんだろう──
あの頃　大人に黙って来たことはいけないけれど…
あの事故に触れようとしないで逃げた
父さんたち親の責任もある
光…
唯には少し時間がいるだけだよ父さんにまかせて…
──麻生くん
光を救ってくれてありがとう

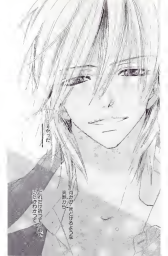

お礼が遅くなって…
しかもこんな形ですまないけど
本当に感謝してる
今度ゆっくり話そう
元気でね…
本当のことがわかれば

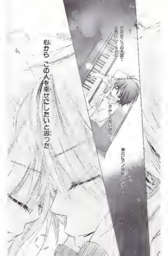

すぐ良くなると
思った
誰のせいでもない
大好きな人たちが
笑ってすごせるようになるって
「身内が必要だよ」
そんな簡単な
ことじゃなかったよね
ごめんね
お父さん
麻生くん

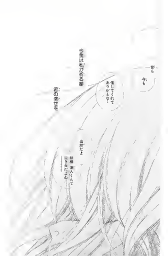

──悪い…
ずっと・助けられなかったと思ってたから

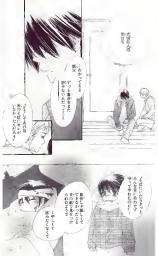

―許されなくて当然て
時間が必要だというなら　この人には
ぺちっ
もういいの‼

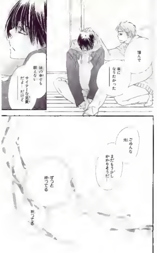

私 ここにいるよ…!!
ありがとう
もういいんだよ
…うん

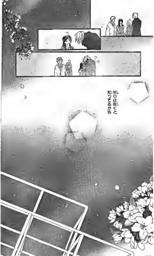

何かがほどけるような
笑顔から―
よかった
どれだけ祈ってくれて
いたかわかって

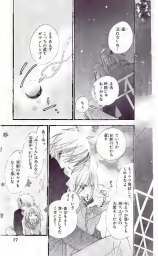

空のむこうの天国で
元気にしてるかな
さみしくないかな
僕のピアノは届いてる？
心から　この人を幸せにしたいと思った

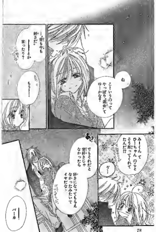

昔も
今も
愛してくれて ありがとな…
今度は私が祈る番
当然だよ
結構 湊人くんて 泣き虫だよね
君の幸せを

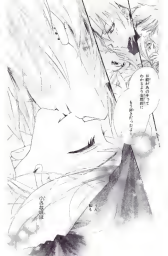

大切な人の幸せを
―わかってるよ 親父
ずっと自分をまだ 許せないんだってこと
"どうしてあの日 光のそばにオレが いなかったんだろう"
"そばにいたらきっと あんな目にあわせず 守ってやれたのに…"
自分じゃ難しくて できなかったこと 目の前で見せつけ られたようで
くやしくて 認めたくなくて

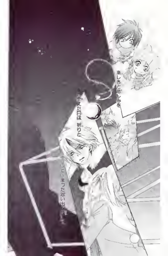

憎んで
楽に なりたかった
妹の幸せも 願えない サイテーな兄貴 だよ… だけど
ごめんな 光
まだもう少し かかりそうだ…
ずっと 待ってる
祈ってる

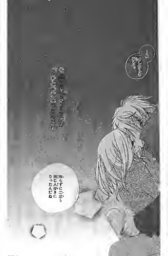

祈りは届くと
知ってるから

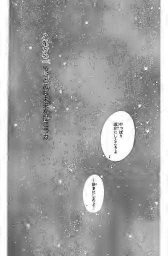

星 見れないねー
まあ 時期じゃ ねーからな
ちぇ
とりあえず こっちの星で ガマンしとけよ
ていうか お前のだから 返す
もうケリ飛ばして くれるなよ
ザッ
今どっか落ちても 拾い上げるの 大変そーだから
どーいう イミ
自分もよく 落っことしてた くせにさー!
あーあっ
"みーくん"はあんなに 可愛かったのになぁ
面影のカケラも なくて悪いな


ね
こーいうのって
やっぱり"運命"って
ゆーかな?
…昔も今も
好きだ
———とか
言ったり?
もう……
みーくんて
ひーちゃんのこと
そう思ってくれて
たんだ!?
う…
あっ?
でもそれだと
昔好きじゃ
なかったら
好きになってもらえ
なかったみたいで
イヤだな
バーカ

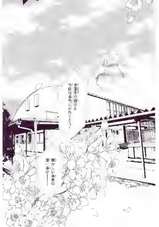

お前があの子って
わかるより全然前に
もう好きだったよ…
うん
私も
小さな頃は

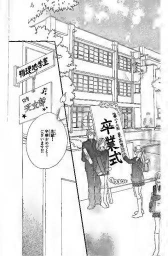

楽しさと悲しみを
めぐり会えた日は　祈りと
つまった想い出を残して

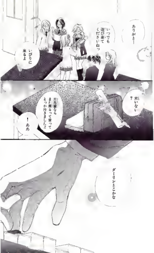

それぞれ見上げてた空が
ひとつになったんだね
知らずに二度も
同じ人好きに
なったんだね

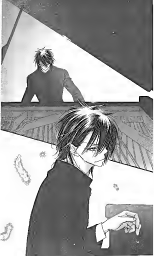

やっぱり運命にしとこうよ
…好きにしろよ…
これから二人でどんな未来を描こうか

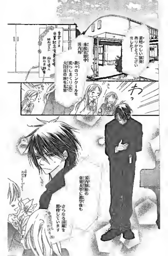
最終話

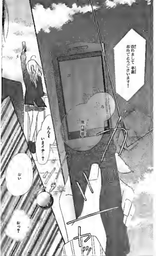

卒業生の皆さん
今日は本当におめでとう！
輝かしい未来の
第一歩が——

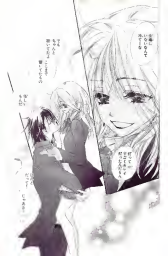

第二十二回
卒業式
先輩！卒業おめでとーございます!!
物理地学室
天文部

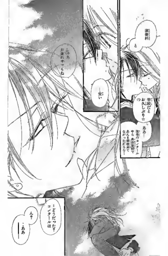

ありがとー
いつでも遊び来てくださいねっ
いびりに来るよ
光いない？
光先輩ならまた眠るって言ってどっか行きましたよ
！ああ
ダーリンとこかな

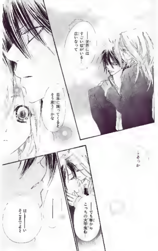


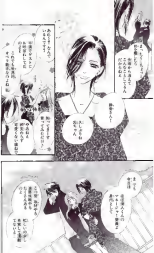

素晴らしい演奏ありがとうございました！
本校在籍中国内外数々のコンクールを荒らしまくり(笑)大注目の麻生先輩
音楽コース
卒業記念演奏会
特別ゲスト
麻生湊人
麻生センパーイ
きゃー
わっ
国内別格の音楽大学に進学後もさらなる活躍を期待しています

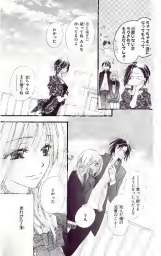

改めまして 卒業
おめでとうございます！
んん～
いまイチ？
おい
おっ？
ヤッ

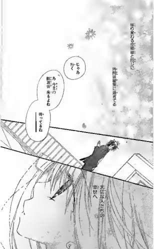

会場に いないなんて 冷てーな
だって すごくキレイ だったんだもん
でも ちゃんと 聴いてたよ
ここまで 響いてたもの
嬉しい もんだ
ほんと だってー！
じゃあ…

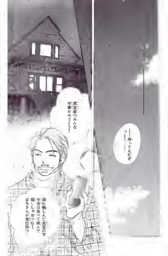

演奏料
と
学校だと
お久しぶり☆
の
ああ
海外のコンクール
やら 自宅謹慎で
あんま学校来て
なかったからな－
―安い
じゃあ
お疲れサマもね
…どうだった？
コンクールは
ん？
…ああ
―

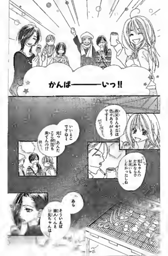

——世界には
すごい奴がいる——
広いなって
日本に戻ってくると
そう思う　かな
…そっか
——でも春から
こっちの大学生ね——
——
は————い
そこまでよく

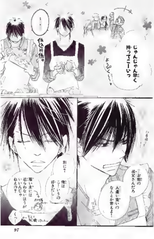

まったく ちょっと目を離したら 会場から消えて こんなことしてるんだからねぇ
静香さん！
久しぶりね 光ちゃん
あれぇ？ なんでいるんです？
公演でゲストにお呼ばれしてたのよぉ
これでも世界的オペラ歌手なのよね 私
妙な仲良し…
知ってまーす 言ってみただけ♪
やあねぇ 相変わらず可愛くない娘ね♡
まぁでも 今日は ほぼ湊人くんのマネージャー要員よ 身内として
この頃 取材やら 演奏依頼やら たくさんあるのよ
忙しいの少し 自覚して頂戴 てないと…

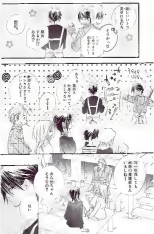

ちゃっちゃと一流になってもらって
旦那いない分ラクさせてもらえないでしょ♪
ほどほどに戻ってね みんな待ってるのよ
わかった
光ちゃんはまた後でね
――笑って話せるようになったんだよな
死んだ俺の兄貴のこと
うん
よかった
あれから2年


移り変わる景色と同じに
時間は着実に過ぎてる
じゃあ 行く
あ 今日の 観測会 来るよね
待ってるね ——
大切な人たちの 幸せへ


そして春――
――待ってんだぞっと――
天文部のみんな卒業おめでとう！
慣れ親しんだ星空の下今夜は食べて飲んで騒いじゃおうね～おじさんが責任持つ


かんぱ―――いっ!!
叔父さん今日は色々ありがとうですぅ
何から何まで
光ちゃんのためなら♡お祝いもしたかったしね
いいとこですねぇ
光っ あんたここ微園も来てんの!?
あら
そういえば瀬人くんとお兄ちゃんは…


じゃんじゃん早く持ってこーいっ
よろぴく～～
…
仕込み係。
一お前の親父さんだろ
人使い荒いのなんとか言えよ！
別に？
俺はこーいうの好きだし
雇い主には逆らわないほうがいいんじゃねえの？
くっ
どこに就職したん。

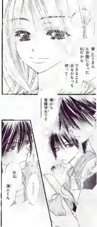

妹にいいトコ見せれるだろ
スーちゃん
はっ
そうかっ♡
ってめっ よくも 俺をダシに！
勝負 するか!? ああ!?
別に。
あっ
うららら らららっ
カッ カッ カッ カッ
あらぁ 意外と 仲良くやって るじゃない
ですぅ
野郎なんて ケンカさせときゃ いいんだよ〜
万一怪我しても 未来の看護師さん いるしね〜
あら光ちゃん そうなの？
はい

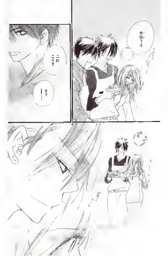
ひとりごと。
その2

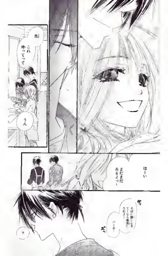
[illegible]

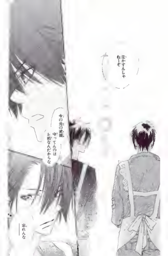
[illegible]

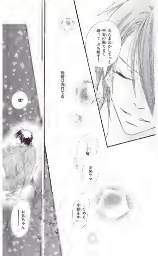
[illegible]

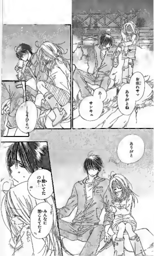

昔 たくさん
お世話になった
私だから
できること
あるかもって
思って―
春から
看護学生です
お兄
湊人くん
…

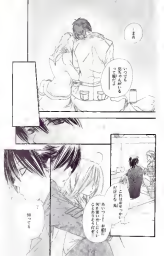

手伝うよ
これ
こう？
そう
――

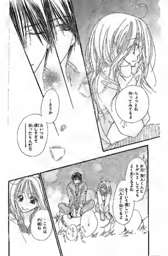

光
これ持ってってって
うん
はーい
まだまだあるよっー
ボソ
そばに居たいってーなら素直になれよ！！
バーカ
ボソ
？

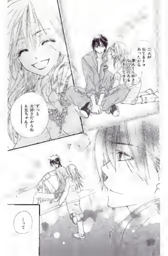

泣かすんじゃねーぞ
今の光の笑顔守ってんのはお前なんだからな
忘れんな

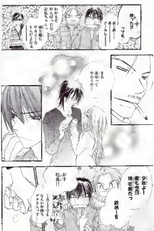

あんま泣かしてっと
宇宙の果てまで
追って ぶち殺す！
時間は流れてる
―解
お兄サマ
…てめえ
今頼るか
唯
お兄ちゃん
―

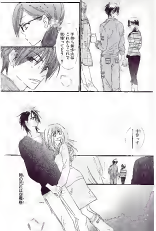

お疲れサマ ありがとね
あー サンキュ
…もうひとつ
ありがと
…聞いてたのか…
みんなに聞こえてたよ

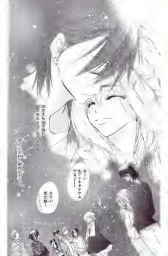

―まあ
いつでも兄ちゃんがいるって事だよ
―これはおせっかいだけどな 光
あいつ―― お前に何か言い出しにくいことありそうだぞ
知ってる

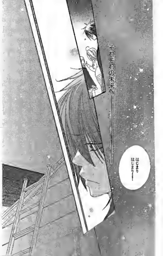

ちょっとね 待ってみてるよ
…そうか
あいつは 優しすぎて 困ったもんだな
お兄 湊人くんに トゲ×2 してても よく見てるよね
そーいう優しいトコ 二人よく似てるよ
…
…これは 内緒ね

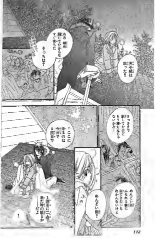

二人が似てるトコあったから凛人くん好きになったのもあるかもってコト
ずっと大好きだからねお兄ちゃん！
…って

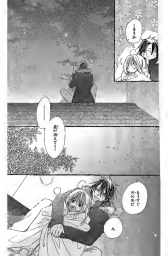

勝った!?
っても
あーあ—
あ〜〜〜
さーみし〜〜〜
わかるぞ
がんばったな
お兄ちゃんっ
娘を嫁に
やるよーな
もんだよなぁ〜〜〜
まあ
見守って
やろうや…
少年よ!
君も今日
妹卒業だっ
飲め〜!!
おす
社長!!
あ〜〜でも
なんか手持ち
ブタさんっす
わき
わき

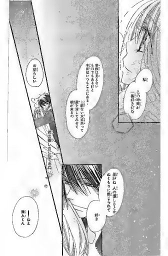

手持ち無沙汰はこれからこれで我慢ってどう…？
十分っす
時の流れは空模様！

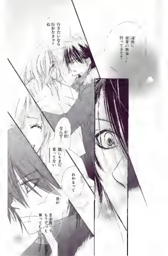

雨さえも必ず晴れて
朝が来るように光のほうへ
みんな幸せへ歩き出してく
おーい 生プラネタリウム やるよー!
さすが天文部!

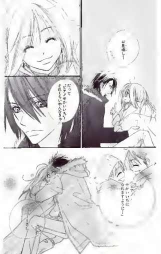

それぞれの未来へ――
はじまり
はじまり〜〜

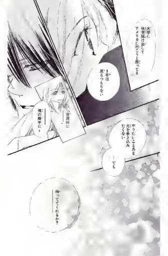

男子組は眠った？
ああ 相当騒いでたからなすぐ落ちた
そっちは？
さっきまで話してたけどもう寝たんじゃないかな
めんどい話ふられる前に出てきたからわかんないけど
めんどい話？
ふわ
ここに来るのは今日で3回目で
3回目に二人来た時の話とか——だよ
！

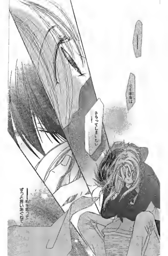

…そっか
―
星が消えてく…
もうすぐ君の朝だ
ん

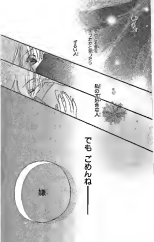

星…
この時間が一番好きだな
普段は見えないものでもあるけど本当はいつもここにある・
心配ない大丈夫って星を消してみせて朝が来るの
星がね 人の優しさとかぬくもりに感じられて
好き
君の優しさに似てるね
お前らしい
―ねえ 湊人くん

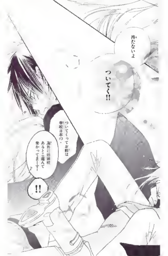

海外に
音楽の勉強し－
行ってきて？
行きたいなら
行かなきゃ－
ね
お前
なんで
誰にもまだ
言ってない
わかるって
目が
日本戻って
もうずっと
言ってたし

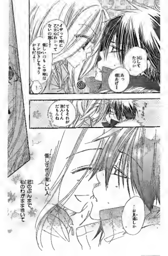

お見通しー
だって「ピアノせかいいち」それくらいわかんなきゃ
「ピアノせかいいちになれますように…」
もう

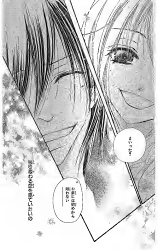

大学に 休学届け出して アメリカに行こうと思ってる
3年は 戻るつもりない
「看護師に――」
――俺の勝手に・・
やりたいことある 光を巻き込み たくない
――でも
待っててくれるか？


――
でも本当は
さらってしまいたい
――
――私を思って
ずっと言いあぐねて


ひどい人
やっと本音を
言ったかと思ったら
ずるい人
私の大好きな人
でも ごめんね——
嫌


待たないよ
ついてく!!
ついてくってお前は学校日本の・
海外に姉妹校あるとこ選んで受かってまーす♪
!!

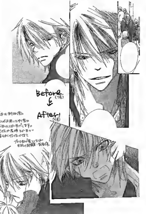

純して たのか
あっ 機あげく
イザって時に 乙女心わかって ないの確か？
優しいのも こゆ時は ドン引きしちゃう かもだよー
…
でもそれが 楽人くん だもんね
……お見通しか
優しすぎる愛しい人
君のぶんまで 私のわがまま聞いて

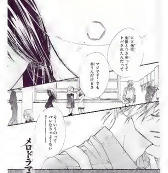

まいった？
お前には初めから敵わない―
移り変わる空を見ていたいの

しあわせにしてあげる
覚悟してね――

どんな時も
いつまでも
ずっとずっとそばで
〈プロローグ・完〉

実録・あの頃キミは若かった?!


Before (1巻)
↓
After! (4巻)
蒼葉も初々しく(笑)
先に心を開いていく様は
[illegible]
心なしか表情とか目が
柔らかくなったかな?
プロのまいん道としては
[illegible]

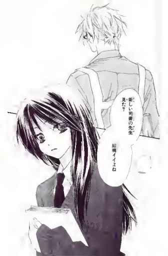

××先生 生徒とつき合ってて トバされたんだって
マジで!?…でも 思うんだけどさ
そーいうのって バレなきゃよくない

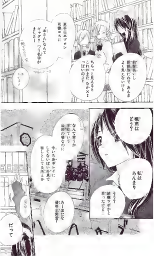
メロドラマティックライブラリー

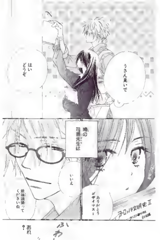
きょう-はん〔共犯〕

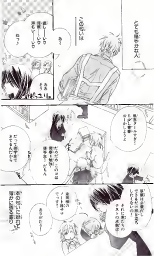
二人以上の人が共同で一つの犯罪を行うこと。
またはそれを行った者

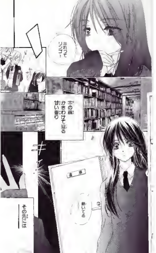
メロドラマティックライブラリー

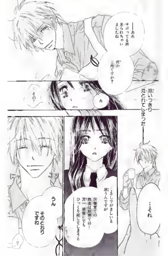

新しい司書の先生見た？
結構イイよね

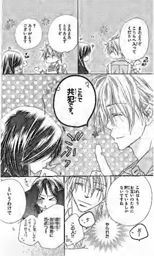

前髪長いし眼鏡族だわで あんまよく見えないけど
ちらっと見えるとこれがまた なか×2っぽいのよ!
裏手にエプロン司書コスに
"本らん"なんてギャグ?つう名字がまたさー
一部でスゴイ人気
楓恵はどう?
私はあんまり
そう?結構ツボかと思ったけど…
なんて言うか学校ていう公共の場なのに
今いち身ギレイにしてないぽい外見で堂々としてる所とか
あー出たな優等生発言!
だって

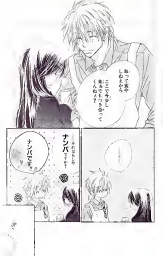

うさん臭いで
はい
どうぞ
噂の
司書先生は
ありがとう
ゴザイマス：
ヨーロッパ文明史Ⅱ
いいえ
勉強頑張って
くださいね
ふわ…
あれ
？

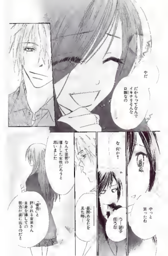

とても穏やかな人
この匂いは
あ〜
優しーい♡
背高ーい♡
声もいーい♡
ねっ♪
ああそう
ばっさり。
桜庭クールすぎ！
も少し青春おーかしようよ
だめだめ このコは青春＝勉強・優等生！だもん
だって奨学金できてるんだから
服装は必要だし
できるだけ悪目立ちしたくないの！
それに私たちのテストの点数は
倉田様のノート様サマでっす！
ありがとうー！
本の匂いに紛れて微かに残る香り

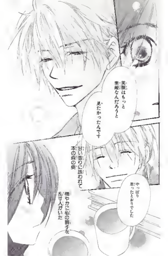

あれってリンゴ…
本の森
かきわけて辿る
甘い香り
ギ
キ
書庫
開いてる
その先には

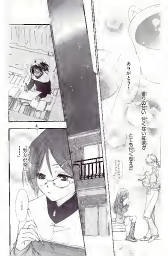

——ああ
サボってる所
見られちゃい
ましたね
何か
ご用ですか？
あ
その…
思いっきり
見とれてしまった——
…それ
…さしでがましいと
思うんですが
図書室での
飲食は厳禁では—
万一 蔵書にでも
ひっくり返してしまうと
—
うん
そのとおり
ですね
…はっ

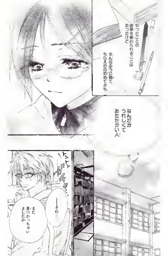

まあどうぞ
こちらへ入って
ください
コポポ
まあまあ
とりあえず
どうぞ
？
ありがとう
ございます
くっ
ハイ
これで
共犯です。
ごふっ
これはもう
お互いのために
黙っているしか
ないですね
あ…
やられた
う
この人!!
というわけで
優等生・
倉田槐自に
汚点っ～

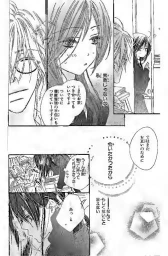

取って食やしねえから
ここで今少し茶あでもつき合ってくんねぇ？
…
ーそれはもしやナンパですか？
ナンパです。
ぷ
っ

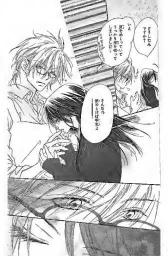

やだ
だからってなんでイキナリそんな口調なの
やっと笑ったね
うー調子狂うな
な 何か？
最初あなたを見た時――
なんて姿勢の凛とした女性だろうと思いました
「優秀」と評される倉田さん自身を律しての努力が姿に出るのだと

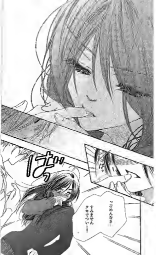

笑顔はもっと素敵なんだろうと
見たかったんです
やっぱり思ったとおりでした
甘い香りに誘われて本の森の奥
穏やかに私の調子を乱す人がいた

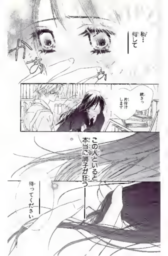

ありがとう…
香りの甘い　甘くない紅茶が
とても甘く思えた
「努力が姿に……」
……

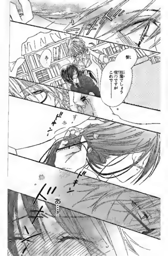

やったことの
絵筆を褒められることは
あったけど
あんなふうに見て
もらえたの初めてかも
なんだか
うれしくて
あたたかい人
トントン
ガチャ…
——それ
また
見つかっちゃい
ましたか

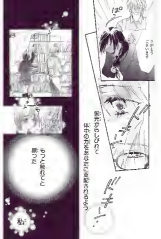

……また お茶 つき合っても いいですよ
ついでに 書庫整理の手伝いも つけていーですよ
素直じゃないな 私
ではまた お互いのために
会いたかったから
——なんて らしくないこと 言えない
うーん失敗 髪ゴム持って くればよかったな
あっ と

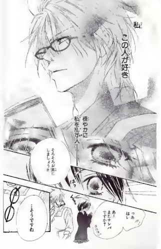

どうしたんですか？
いえ 頁をめくっていて うっかり指を切ってしまいました…
そんなの 舐めとけば平気よ

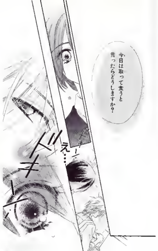

ぱっ
ばっ
っごめんなさ…
すみません
クセでつい……

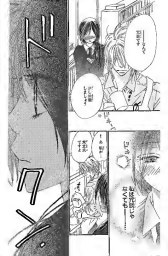

私…
何して
カあ
続きっ
片付けします
この人といると
本当に調子が狂う
待ってください

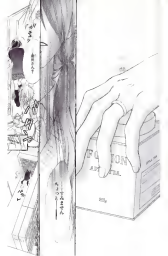

ドキッ
髪、
邪魔でしょう
僕のですが
これで―――
あ…
す、
ドキン…
ドキン
あ…！
ドキーン

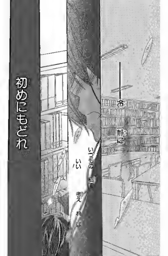

ぱっ
りがとう
ございます
ドキ
髪先からしびれて
体中の力をあなたに支配されるよう
ドキー…
ドキン
でも!
もっと触れてと
願った
私

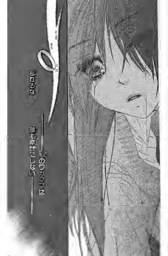

私
この人が好き
穏やかに
私を乱す――
そろそろお茶に
しましょうか
はっ
くるっ
つあ
はい
あー
またナンパ
ですか？
…そうですね

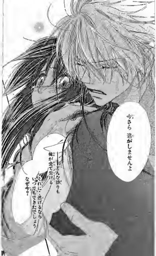

今日は取って食うと言ったらどうしますか?
ドキ!
え…
ドキーン!

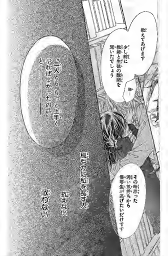

――なんて
冗談です
ガチャ
少し休憩
しましょう
ドキ――ッ
ドキン
私は冗談じゃ
なくても――……
! あ 私が…
大丈夫
ですよ
ズズ
ドクン

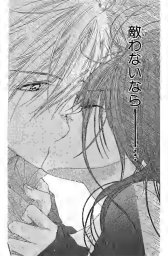

FO ION
APP TEA.
APPLE TEA
250g
…すみません
ちょっと——
ガチャッ
倉田さん?
バタン
ぺたん

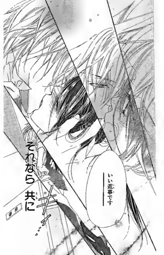

─冷静に
いつもの 私で 考えれば
いい
初めにもどれ

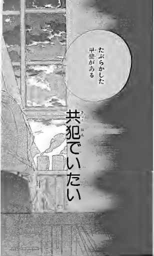

忘れるな
――私のワガママは
誰も幸せにしない――


今さら 逃がしませんよ
―どんな謗りも 俺が全て受ける
それに…逃げるなら いつでもできたでしょう なぜ今？


教えてあげます
少し前に
教師と生徒の醜聞を
聞いたでしょう
その時思った
汚い気持ちから
優等生が逃げたいだけです
〝二人とももっと上手く
やればよかったのに〟
と――
穏やかに私を乱す人
抗えない
敵わない

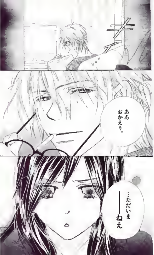

敵わないなら――…

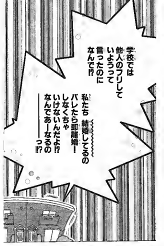

いい返事です
それなら　共に
キィ…

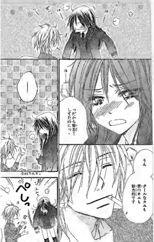

たぶらかした
甲斐がある

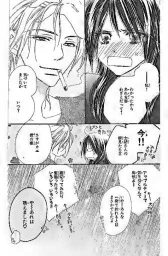
共犯でいたい

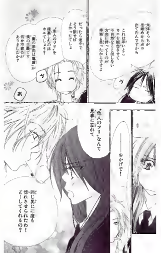
ハ日
本の恋の夏
甘くせつなく香る
初まり——

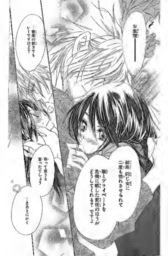

キィ
ああ おかえり。
…ただいま ――ねえ

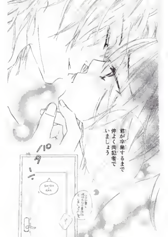

学校では他人のフリしていようって言ったのになんで⁉
私たち　結婚してるのバレたら即離婚！しなくちゃいけないんだよ⁉なんであーなるの――――っ⁉


はー
はー
ぜい
ぜー
はー
っだから努力ー
してたのにっ
……
愛情不足。
うん
クールなカエも
素のカエも
魅力的です
ぺしっ


──私！
わかったから あれ全部 わざとだって！
気づいてましたか いつ？
今！！
士朗さんの 顔見たら！！
ピンと きた！！
さすがカエ 僕の妻
アップルティーで 気を引くなんて 卑怯よー
大好物
いやーあんな 一発で釣れるとは まさかでしたよ
指切ってみたり 頬触ったりっ いろいろ いろいろ！！
クセ知ってる
弱点
や〜あれは 萌えました♡


大体そっちが出始めからボロ出てたんですから
これは早いとこカエを観念させて不自然なことはしない方向に持ってくのが得策と思ったからですよ
ヴ
だったら途中でそう話せばよかったでしょ
〝他人のフリ〟を提案したのはカエでしょう？
「妻の意向は尊重」が僕の主義です何か不都合がありましたか？
ヴ
あ
〝他人のフリ〟なんて見事に忘れて
――おかげで！
同じ男に二度も惚れさせられたわ！どーしてくれるの？

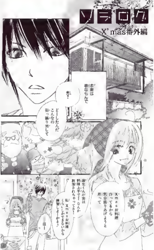

お生憎——
ー書庫の続きでもいーですけど？
結局 同じ女に二度も惚れさせられて 職とプライベートを危機に晒した責任のほうがどうしてくれる？ ですよ
ーまあとにかく
取って食うと言ったでしょう


君が卒業するまで
仲よく共犯者で
いましょう
パタン
SHIRO
KAE

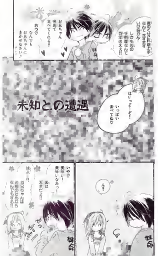
《メロドラマティックライブラリー》＊おわり＊ベンコ「2009年5月号」ふろく掲載

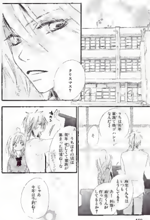
ソラログ

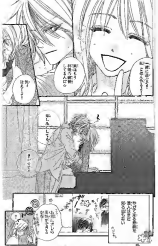
X' mas番外編


本家は 寺なもんで
光？
どーしたんだ こんなの 引っ張り出して
Xmasお料理 作ってるから 気分盛りあげようと 思って
麻生くんが実は 料理上手でさ なんか 刺激されちゃってさ！
私 Xmasお料理 くらいしかできないから 練習しよーかと♪
はー

未知との遭遇


男のくせに料理上手なんて ますます いけ好かん!
しかも光の手料理なんて百年はええ!!
妹命
お兄ちゃん 味見て 食べてくれる?
おう♡ なんでも お兄ちゃんに まかせなさい♪
はいっどーぞ! いっぱい 食べてね♡
ん?
妹命
いや!? 美味い! 美味いなあっ!
光は 天才だよ!!
妹よ…!!
お兄ちゃんは お前のためなら なんでもする!!
がっ がっ がっ
妹命

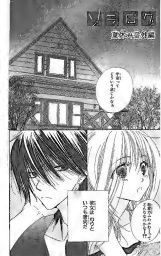

クリスマス？
うちは毎年家族で晩ゴハン〜なんだ〜
そ
麻生くんちはいつもどうしてる？
あ！料理！麻生くんが作ったりしてるとか？
カキン
うちはその頃は毎年忙しくて家族が集まった記憶ねーな
じゃあ今年は予約ね！

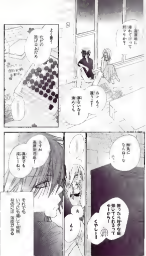

一緒に過ごそ？
私 ごはん作るよ！
実はもう料理の練習してるんだ☆
気ィはえーよ…
楽しみにしてる
まかせて！
やがて来る悲劇を満人はまだ知る由もない
ザー
ゴボゴボ
お姉にオレの真似ができるかな
？

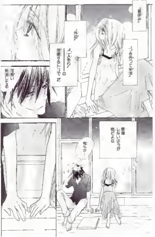
《ソラログ X'mas番外編》＊おわり＊ベツコミ2009年12月号ふろくに掲載

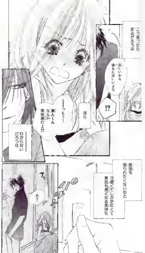
ソラロク

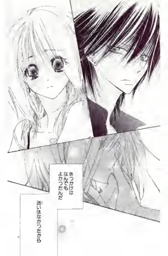
夏休み番外編

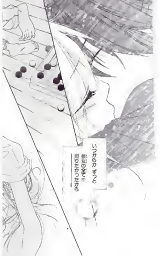

宇宙って
どういう感じかなぁ
無重力ふわふわ〜って
どんなのかな〜♪
彼女は わりと
いつも唐突だ

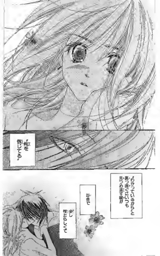

遊園地に連れてけって前フリか？
あン もう違うよ！
夢ないなー湊人くん
よく言う ただの逃げ口上だろ
……
勝負になんねーな
勝ったら好きな曲弾いてくれるってゆーから―
くやしー!!
……
あ
えと
さすが高原避暑地！
真夏でも涼しーねっ
それでもいつにも増して突飛なのには理由がある

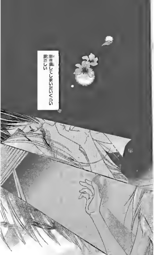

〝夏休み〟
〝つき合って半年〟
〝外泊〟
〝二人きり〟――の 想像するトコでだ
可愛い 緊張してる
想像しないほうが 酷だよな
俺もか…

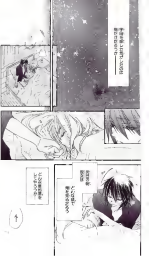

こう言ったら困るだろうな
楽しいから来るにはいいよな
!?
ほら
くっもう!! 湊人くんなんか意地悪だよ!?
わからないだろうな
笑顔を崩されたくないのと
可愛くてしかたなくて意地も悪くなる気持ち
フッ
あ?

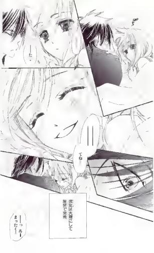

きっかけは
なんでも
よかったんだ
迷いはなかったから

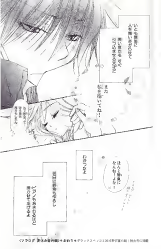

いつからか ずっと
彼女の全てを
知りたかったから


〝俺を
信じてる〟
〝わかっているからと
真っ直ぐにいつも
見つめ返す瞳が
好きで
少し
憎たらしくて


抱き潰してしまいたいくらい愛おしい

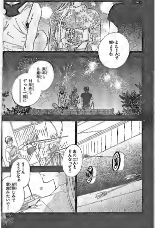

宇宙を感じた気がしたのは
俺だけだろうか――
明日の朝
彼女は
どんな顔で
俺を見るだろう
どんな悪戯を
してやろうか――
ん…

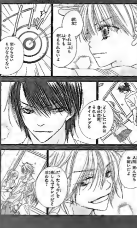

──た。
──
てね
すぅ
彼女は大胆にして無邪気で突飛
──っあー
まったく～

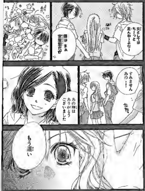

いとも簡単に
人を舞いあがらせて
固い意地を すぐ
引っ込ませる天才だ
また
私を拾いてね…
んで寝るって 寝る意味 見ガもしれん
ほんと勝負に
なんねーよな…
わかったよ
明日は朝食も作るし
ピアノもあきれるほど
聞かせてあげるよ

《ソラログ 夏休み番外編》★おわり★ デラックスベツコミ2010年初夏の超！特大号に掲載

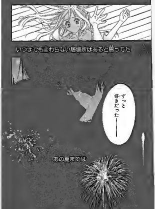
新連載「DEAR!」予告編


また3人で観ようね
来年も さ来年も 10年先も ずっと一緒に
あの二人と どんなって？
う〜ん そうだなぁ 幼馴染みで 家族みたいで…


絶対
それ以上も以下も考えられないよ
カッ
変わらないものなんてない
どうしたいかは自分次第 それとタイミングさ
人間 死んだらお終いだよ
だったら今を楽しんでナンボだと思わね？


なに
女としては ちーっと 足んねーよな～
顔は まあ 美少女だが
なっ
すみません あの…!
たたっ
あの時は ありがとう ございました
もう遅い

いつも一緒が当たり前だった


いつまでも変わらない居場所はあると思ってた
ずっと好きだった――
あの夏までは

〈新連載「DEAR」予告編〉◆おわり◆ [illegible]

「DEAR」は[illegible]で大好評連載中!!（[illegible]）

あとがき☆

リラロダーで四年間〜 終幕となりました。
最後まで読んでいただき ありがとうございました。

連載というものを何度かやらせてもらった中で
おかげの3巻越え 4巻完結となり
一歩少し進めたようでとても嬉しいです。

リラロダは今までの自分の作品の中でも
色の違ったものになり！ 周囲の方々
読者の方々を おや？と思わせて
しまったり… 私自身も色々ありますが
…どれが今後の糧になるという事で…
常に最後まで描かせてもらった
編集部さま 担当さま 読者の皆さまに
感謝致します。読者の皆さま…また
次の作品でもまたお目にかかれたら
嬉しく思います。

最後まで 光と凛ん を見守っていただき
誠にありがとうございました！

'10 3月末日
みつきかこ 拝。

がんばって 頑張るぞー

Special thanks to… T.Daysuu Y.Sasaki, S.Goto, My best friends, and You♪

ソラログ④

ベツコミフラワーコミックス

2010年６月30日初版第１刷発行　（検印廃止）
2010年８月20日　第２刷発行

著者　みつきかこ
発行者　都築伸一郎

「ベツコミ」'10年２月号～４月号掲載作品
連載担当者／古川麻子
単行本編集責任者／鈴木 望
単行本編集者／古川麻子，久本康子（A-ark）

発行所　株式会社 小学館
〒101-8001　東京都千代田区一ツ橋２の３の１
TEL 販売03(5281)3556　編集03(3230)5469

印刷所　加藤製版印刷株式会社

●造本には十分注意しておりますが，落丁・乱丁（本のページの抜け落ちや順序の間違い）の場合はお取り替えいたします。購入された書店名を明記して「制作局」あてにお送りください。送料小社負担にてお取り替えいたします。　制作局 TEL 0120-336-082
●本書の全部または一部を無断で複製，転載，上演，放送等をすることは，法律で認められた場合を除き，著作者及び出版者の権利の侵害となります。あらかじめ小社あて許諾をお求めください。
Ⓡ〈日本複写権センター委託出版物〉本書を無断で複写複製（コピー）することは，著作権法上の例外を除き，禁じられています。本書をコピーされる場合は，事前に日本複写権センター（JRRC）TEL 03-3401-2382の許諾を受けてください。

©Kaco Mitsuki 2010　PRINTED IN JAPAN

ISBN978-4-09-133268-4

みつきかこのフラワーコミックス

昭和の初め、同じ屋敷の中で育った主の娘・なり子と執事の息子・京伊知郎。仲の良い兄妹のようなその関係は、ある出来事を境に変化していくが…!?

ソラログ 全4巻
キス／はぐ 全3巻
あい・ひめ～愛と秘めごと～ 全3巻
すき、ところによりアラシ。
片恋の月
ぜんぶ、はじめて。

大好評発売中!!

Sho-Comi・チーズ！・ベツコミ合同ケータイサイト公開中♪

FC★モバイル

すっごい サイトができちゃった♥

今すぐアクセスしてね！

※別途通信料がかかります

スゴイ1 人気FCの
1話目ためし読みが
300タイトル以上!!

どんどん増えていってま〜す♪

スゴイ2 **毎週更新！無料待ち受け!!**
Sho-Comi・チーズ！・ベツコミ人気作品の
待ち受けが無料でGETできちゃう♪

スゴイ3 **毎日占い**
自分の星座も友達の
相性もチェックして♪

スゴイ4 **FC★ゲーム**
サイコロが落ちてくるFlashゲーム
で遊んでね♪　得点にあわせて
プレミアム待ち受けがもらえるよ！

スゴイ5 **メルマガ**
無料メルマガに登録すると Sho-Comi・
チーズ！・ベツコミの雑誌&FC情報がかわ
いいデコメで届いちゃう♪

小学館新人コミック大賞

少女・女性部門

作品大募集中!!

まんが家になりたいあなた!
夢をかなえるチャンスです!!

少女まんが界で最高の賞金額と最高のサポート体制をほこる小学館新人コミック大賞が、次世代の才能を募集しています。あなたのやる気と才能を小学館が全力をあげてバックアップ。デビューまで導きます!!応募お待ちしてます!

（※応募の締め切りは毎年2回、3月末日と9月末日です。）

大特別賞 正賞 トロフィー 賞状 記念品 副賞 500万円

大賞 正賞 賞状 記念品 副賞 200万円

入選 正賞 賞状 記念品 副賞 50万円

佳作 正賞 賞状 記念品 副賞 30万円

特別育成金 100万円 ※大賞以上が選出されなかった場合、受賞者のうち1名に進呈。

奨励金 10万円 ※惜しくも入賞しなかったもののあと一息の方に進呈。

豪華特典!!!
- 1次審査通過者 トーンセット(小)を進呈!
- 2次審査通過者 さらに特製原稿用紙50枚を進呈!
- 3次審査通過者 さらにトーンセット(大)を進呈!

そして入賞者全員に、さらにファクシミリを進呈!
さらに全応募作に対し、
受賞作収録本と添削表を進呈!

▼詳しくは、下記の公式HPをチェック!!▼
http://www.shincomi.shogakukan.co.jp/

小学館

9784091332684
1929979004002

ISBN978-4-09-133268-4
C9979 ¥400E

定価 本体400円＋税
雑誌 46042-68　小学館